

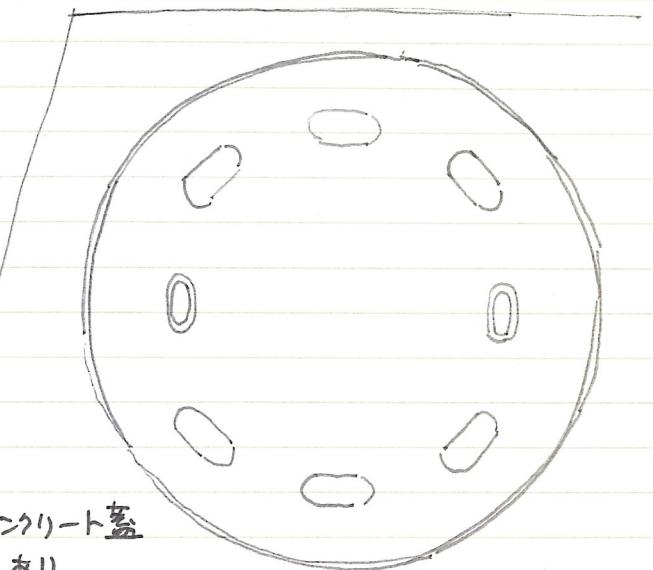
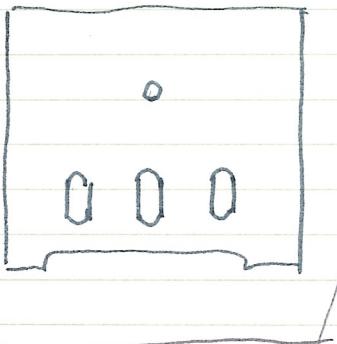
コンクリート蓋 にじひー

NO.

雨水樹蓋

従来、鋳鉄製であったが、浮浪者の多い本所区、深川区において、ひんぱんと盜難があつたので、昭和6年に
鉄筋コンクリート製樹蓋を考案して使用したところ
結果が成績良好だったので、新設道路工事に於ける
雨水樹蓋は全部 鉄筋コンクリート製を架設することに
なり。既設の金蓋も順次之に替えていた。

「東京市道路誌」 S14-3-30



人孔蓋

近來、鋳鉄製、鉄筋コンクリート蓋
鉄格子コンクリート蓋等あり。

アレス「下水道」 S12-11-10, p155
→ タイヤ穴蓋の写真あり。

「下水道用材蓋代用品 混凝土蓋に就て」

- 東京市下水道の材蓋は従来大部分 鋳鉄製品を使用していたが、昭和12年7月 支那事変勃発以来 鋳物類に大拂底を蒙り、居る実情に鑑み、昭和13年頃より混泥土蓋と取替え 古鉄蓋は国策に副う様、全部壳抜いて緊要なる工業資源に振向けて併せて当争頻發した鉄蓋の盜難を根本的に除去することに着目。... 盗難に罹った污水材鐵蓋への補充として試験的に600枚を製作し使用する事にした。その結果は良好であった。
- 下水道用材蓋の代用品としては、陶製品、木製品、竹筋混混凝土製品も考へられていた。

三江川

NO.

消火栓 3338
利水弁 2434
区画量水器 - } S7年3月末現在 (隣接五郡～S7-6)

消火栓は又口、単口の二種にて 又口は主として都市計画道路網
雨水本管より取出したもの 各町小学校校庭に設けたるもの等
にす。

・ 雨水管の延長鉄管の購入及び他の

雨水管の延長は都市計画道路網の変更及施行の遅延設計後に於ける
民家の増加発達の状況に依りタクダを変更したため 実施延長へ

単口消火栓 1350
又口 = 167 (各町ごとの数値もあり)

又口消火栓縁石はすべて花崗岩を用い

単口 = は花崗石と鉄筋コンクリートの二種として
交通状態に依り使用品質を決める。

鉄蓋はマークを附し、番号製作年号製造所のマークは裏に表示。

・ 物件の購入一覧

阻水弁鉄蓋 552 = 平野利友
消火栓 = 350 梶田徳太郎
鉄蓋 300 永瀬庄吉

(三江川上水工事) S3

・ 消火栓 総計 1463

・ 鉄管導設工事にて 消火栓 1160個を大正15.16年度に施工
すことを認可申請 (日本水道史 S2)

荒玉

消火栓 3342 (37M3) }
 利水弁 1027 } 57-3月末現在 (隣五~)
 区画排水器 103 } ()は工事中計画数

消火栓は単口及双口の二種とし 200ミリ以上の大管には
双口を使用し、以下のものは単口を使用 (町野町)

利水弁室

用途により三種あり。

- 幹線系統は矩形の室。
- 各断水区画のものは鋳鉄製丸形筐
- 泥吐用のものは角形筐

表面はいずれも花崗石碌石。

鋳鉄製筐及鉄蓋類仕様。

筐及鉄蓋の側面見易き箇所に半定番号 荒玉水道の
記号及製作所の記号を銘出する。

~~主なる機械器具購買数量金額及供給者。~~

~~主なる材料購買数量金額及供給者~~ から。

利水弁筐及鉄蓋	681	コ	千葉寅吉
=	439		金子徳太郎
鉄蓋	13		永く瀬鉄工所
利水弁筐及鉄蓋	559		茂又四郎介
消火栓 双口蓋	254		(株)千ヨイント商会
弁、消火栓、鉄蓋	672		合名会社 横田商店
=	391		久保田鉄工所
=	357		永く瀬鉄工所
鉄蓋 箱	626		合資会社 永和鉄工所
消火栓 双口蓋	51		(株)千ヨイント商会
消火栓、弁、鉄蓋	167		合名会社 横田商店
鉄蓋	314		大島製作所
=	512		合資会社 永和鉄工所

(荒玉水道志(前)) S6

浅谷町

鉄管敷設図面

NO.

消火栓	794	7	S7-3月末 (隣五か)
制水弁	367		
区画整地器	18		

浅谷町内への施設

消火栓	630	多く新設時 と思われる (浅谷町上水道小説) 発行年不明
阻水弁	279	
泥吐	13	

消火栓はすべて单口 (町野式)

私設消火栓 23 大正12年末

町外給水として

世田谷町に於ける各砲兵連隊

母黒町 : 騎兵軽重兵各部隊

本町近接の東京帝大農学部

などに給水平常

消火栓の設備は材料不足のために古オニ期に譲りたある。

(施工中に在る浅谷町水道) 大正11-12-22

引継直前 制水弁 367

(東京都水道史 527)

淀橋

鉄管敷設図面

NO.

消火栓	316	57-3月末 (隣五)
制水弁	405	
区画量水器	10	

双口消火栓	121	同上
單口	= 163	
私設	= 32	

第一期工事として 消火栓 374ヶ所、区画水栓 6ヶ所に対する
合計工事のみ施工 大正13年5月3日 起工、14年1月15日竣工。
(日本水道史 S2)

引継直前の施設

制水弁 405 (東京都水道史 S27)

昭和4年中に於ける施設

公設消火栓	双口 123	計 278
單口	155	

区画量水器	10	(淀橋参考 S6)
排氣弁	4	

千駄ヶ谷

NO.

消火栓	143	57-3月末 (隣五)
制水弁	176	
区画量水器	8	

引継直前 制水弁 #05 176

(東京都水道史 S27)

戸塚

NO.

消火栓	152	} S7-3月末 (隣五)
制水弁	175	
区画計水器	4	

第1期工事として町内に21ヶ所の消火栓を設置。
(日本水道史 S2)

昭和5年3月 双口消火栓設置 (東京都水道史 S2)
引継直前 制水弁 175

大久保

水道配管図 あり (一部)
NO.

消火栓	124	} S7-3月末 (隣三)
制水弁	213	
区画計水器	4	

第1期工事として町立小学校3ヶ所並に町役場に消火栓
17ヶ所の給水設備を行なう。
(日本水道史 S2)

第1期工事として町役場と3小学校への給水および
町内19ヶ所の消火栓を設置

昭和2年3月着工、同5年5月竣工。
消火栓は終局 第2期工事から(1933年)に21個設置。
(S4-2-21 ~ S6-3)

引継直前 制水弁 213 (東京都水道史 S2)

日黒

NO.

消火栓
制水弁
電

264
49
—

{

57-3月末

(隣五)

引手直前の施設

制水弁 148
消火栓 313

(東京都水道史 527)

矢口水道

敷設図面

NO.

昭和11年5月末

消火栓数
地下式単口町野付

矢口水道株式会社に因スル調査、510

代々木幡

NO.

消火栓
制水弁

207 (365)
321

{ 57-3月末

(隣五)

引手直前 制水弁 321

(東京都水道史 527)

井荻

敷設図面.

NO.

消火栓
制水弁

83 (170)
76

) 57-3月末

(陸上)

施設概要

消火栓は青梅街道の両側に地上式を使用してやはり統一
地下式は(?) 総数 257箇所だ。 (第一期水道抄録) 57-8-25

地上式 双口消火栓 14
地下式 単口 = 243 } 257 (同上) ↑計画のようである。

玉川

鉄管敷設図面.

NO.

池土西水池は大正13年3月竣工

(水道協会雑誌 玉川水道の回顧その一)
加藤傳七

成城学園水道購買組合

NO.

→ 昭和8年 (1933) 日本水道より淨水の分譲を受けた

2月
= 20年 (1945) 4月1日 日本水道㈱と合併
東京都官と子会社同時に
成城学園水道購買利用組合も
買収された。
(東京都水道史 527)

大正14年 (1925) 6月 創設 分水開始。

4111上水

NO.

三江戸中期後 廃止

享保7年(1722) 廃止

安永8年(1779) 上水として糸合水開始

天明6年(1786) 廃止

明治13年(1880) 岩崎弥太郎らが4111北道会社設立
本郷・下谷の一部に糸合水。

= 40年(1907) 6月 廃止

東京府下水道 人孔 火口

NO.

- 上部は全部2尺蓋とい蓋は大山崎のものを用うること。
- 縁石は市のものを参考 厚さ3寸 高さ8寸
- 火口 蓋の径は0.8間1寸宛とし、縁石は幅(8面)5寸厚4寸、右の箇数は4個。

東京大学

NO.

明治10年 東京大學が創立、明治19年 「帝國大學」と名を改め、
明治30年 京都府に帝國大學が設けられたことにより「東京帝國大學」(西田と変)。昭和22年に「東京大學」となる。
10月 改称

明治19年 第一高等学校成立

(昭和25年 新制東大の教養学部へと変る。

昭和10年 駒場に移る。

明治19年 東京農林学校成立

→ 農商務省の所管である

30年以前? → 農科大学となる。その後30年に 東京帝國大學となる。
23年 設置 (文部省東京大学)

大正3年1月 農学校

昭和3年の地図には 農科大学

7年 = 帝大農学部

= 農科大学

付

明治11年 東京大學農學部の前身である駒場農學校が開校

明治11年? 文京区本郷にあたる第一高等学校を
入替になる。(角川日本地名大辞典)

昭和

昭24.5 新制 東京大学設立、第一高等学校と東京高等學校
を合併して教養学部となる。

目黒の現在の教養学部は 明治19年、東京農林学校として創立
され、同23年、帝國大學に併合され農科大学となり、
昭和10年に本郷の第一高等学校と敷地を交換し
同24年に東京大學教養学部となる。

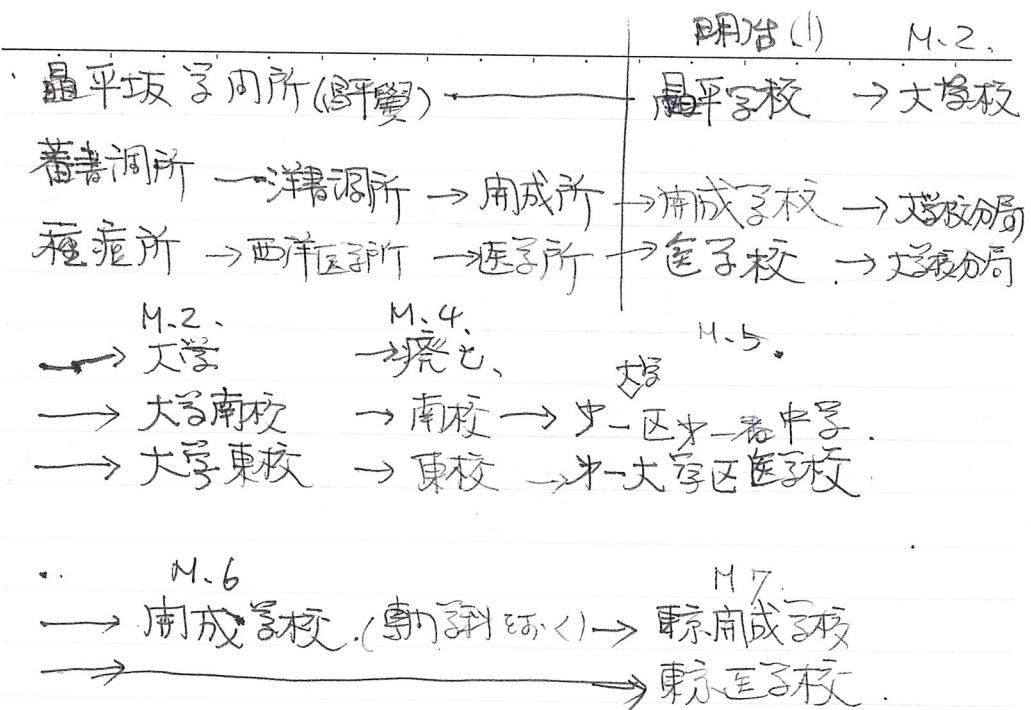
→ 大正8年、分科大學改編により 農學部と名称変更。

No.

Date

A.

付.



M.10.

} 合併 東京大學創設。
 (法・理・文3学部) (東京英語學校を併合)
 (および医学部) (以上東京大學併合)

M.15.

医学部等科を、東京大學に統合。

M.18. 東大帝國由 東京大學から独立し 文部省直轄

M.19. 帝國大學設立

M.23. 農科大学設置 (東京農林學校を帝國大學に併合)

水準点・基準点

NO.

英 bench mark

独 Höhenmarke (f), Nivellementspunkt (m)

仏 index (m) des altitudes, repère (m) de nivellation

水準測量の基準点として、その標高が精密に定められ、

標石などが埋設されてその所在地も明示されている点。

日本では主要な道路に沿って 2 km に 1 点の割合で設けられている。

水準点の中でもその基本となる特別な点を水準原点といい、

日本水準原点は東京都千代田区永田町 1-1 にあり、

東京湾における平均海面上 24,414.0 m の高さにある。

基準点

英 control point

独 Paßpunkt (m)

仏 point (m) de contrôle

座標が与えられていて図根点を定める基準となる点。

図根点

地形測量を実施するのに必要なため、三角点などの与点に基づいて増設された位置・標高のいかれた補点。

「道路用語辞典」 S52-1-25
社団法人 日本道路協会編 実善株式会社発行

日本水準原点

全国の土地の標高をきめる基になるもので、明治24年に設置。

東京の旅 朝日旅の百科 TOKYO~5 朝日新聞社

S56-8-1

2. 水準基標 (ベンチマーク)

S52-3-10 改訂第1版 「下水道」

大橋喜与司

下水道の測量は主として高低測量であるから水準基標は正確に定めておかなければならぬ。これは附近に地理調査所の水準基標がある場合はそれを基準にして市内全面に亘って 600 m 乃至 1200 m の間隔に水準基標を配置し実測に用いるのである。もし独自の水準基標を有する都市についてはこれを前記地理調査所の水準基標の高さに換算して使用することが何かにつけて好都合である。

水準基標は東京湾中等潮位を零位とするものである。

水準点 測量地域に1kmごとに一定の間隔で埋め、高さを正確に測りてある標識。「広辞苑」 S39-1-15

縁石 curb stone

NO.

花崗石、コンクリート、装鐵ブロック等の口環

S12 ピス「下水道」

周囲には鉄柱及び縁石を据へ付け 鋳鉄蓋を以て覆う。
S2 「日本水道史」

S9-8 発行「帝都の展望」~~周囲~~の中に 金失縁付鉄蓋が載っている。

- 鉄縁へ事さ 伊東氏の「マンホール鉄蓋」では
縁塊ブロック(えんかい)といふている
これは 柱と縁石を一体化している。

石縁・金失縁

~~路面~~とマンホールや栓塞の柱は ~~あわせ~~ されて さ
保護したり、道路とのなじみをよくする役目をする。(と思?)

(f) 縁石 Curb stone

S12-11-20 ピス「下水道」

路面に露出する人孔口の縁邊には花崗石、コンクリート、装鐵ブロック等の口環を設ける。これは蓋受柱の摺動を防ぎ路面接觸部分の穿掘される事を少なくするために用ひられる。鋪装道路の發達と共にこれ亦漸次不要と認められる傾向があるが、交通量大なる道路では鋪装部分にてもなほ幾分周圍が穿掘され同時に鐵柱の周端が磨滅して尖銳化する事あり、縁塊の使用を必要とする。これに反し幅員狭き道路に於てはたとひ砂利道にても交通量も少なき上徒らに人孔の過大感を與ふる事となり、體裁上寧ろ縁塊を不要とする場合が多い。

車輪荷重により周邊の穿掘されるのは車輪が軟弱なる箇所より急に剛質物の上に乗る爲め、滑落、真空等に原因するのであるから、この場合縁塊が大環なれば車の移行がそれだけ幅廣く行はれ、かゝる危険の度が少なくなる所以である。

本郷・芝 給水工場

NO.

本郷と芝の給水工場にはそれをもつて浄水池を設け、自然流下により
低地給水を受け持つ。

芝給水工場の完成は 明治29年8月

本郷 : 31年11月

西日本鉄管の敷設工事は明治27年より41年にわたって
三期間に区分して施行した。

鉄管附属具として、制水弁、区画量水器室、消火栓、排気弁、安全弁
などの設置工事も、ついでに鉄管の敷設工事と同時に施行した。

制水弁 — 制水弁ともいい、通水量を加減し、または断水するために
管路に設ける仕切弁。

区画量水器 — 西日本区画の西日本水量、漏水量を測定するために
管路に制水弁をはさんで単孔消火栓を二個取りつけた
ある室。水量測定には消火栓間にホースまで量水器を
取りつけ、制水弁を開止して計る。

消火栓 — 火災時、消防用水を供給するため管路に設けられるもの。

排気弁 — 空気弁ともいい、管路の突部に設けて管内からの
空気の排除と管内への空気の吸引の用をなすもの。

安全弁 — 異常の水圧を生じた場合、自動的に水を
排出して管路の安全を計るための弁。

東京の水道 佐藤志郎 S35-6-30, p57

木造準型 貯水槽

NO.

水利不良の所には人工水資源として貯水槽を作り必要がある。

貯水槽の大きさは100立方メートルを基準とし、広場、学校、公園等に設置する。人家稠密の所ではその数を更に増している。

貯水槽にはなるべく給水井を付属する。

蓋には吸管投入の円孔を設けこれに鉄蓋、又は代用蓋を置く。
(P190)

池の水(庭園等)を利用して防火用貯水槽もある (P178, 179)

貯水槽の構造

- 主として地下式とし、鉄筋コンクリートはコンクリートブロックにて築造し内面は防水塗料を以て漏水を防ぐ。
- 容量は100立方米を標準とする。

消防の水利 岩崎富久 御厨敏彦 共著 S17-11-20
河出書房発行

○防火水槽 Fire water basin

防火設備のない個所には常に最小限度の防火用水を貯留している水槽をいう。容量としては普通40m³以上とし、毎分1m³放水消火に備用立てで約40分間の水量を保有することとなる。水道用語辞林

○防火水槽

対象

昭和47年に初めて震災用100立方メートル防火水槽の建設がスタートした。当初、明治通り、水戸街道、清澄通りなど、避難道路周辺に建設した。 SSS「東京消防百年の歩み」

日比谷公園

NO.

明治32年 松田市長と市技師長 中島銳治工学博士は
長野金吾工学博士に設計を依頼することになった。 P40.
： …排水設備…の諸工事に着手。

本格的公園設計は 本多青六

園内へ車道いやゆる大道路の設計もした。

本格的築造は 明治35年4月から
36年6月1日 仮開園。

明治31年10月 市会にて 外園と周囲下水などを
建設することに決し、工事を施したり。

下水道は道路の両側に設け之を暗渠に並通す。
暗渠は内径七寸より二尺に至り、其の系統延長2600メートル。
(36年6月2日 東京日日新聞)

昭和18年末から金属回収がはじまり 外柵や噴水の
台座もはずされた。
S16年

進駐軍による公園接收があった。 S20~24

• 明治36年6月1日 開園。

「日比谷公園」前島康房
御掌舎 1980-8-1

船舶船舶給水栓.

NO.

東京港 「日本ハ湾港 1981」 財団法人 日本海事広報協同組合 発行 S56-3-5

近代港湾としての東京湾の発展は、明治13年の東京港築港論に始まり、関東大震災を契機として東京港の整備が急速に進められ
大正14年 日の出埠頭

昭和7年 芝浦 :

: 9年 竹芝 : が完成し、大型船(6000トン級)の船舶
が接岸できるようになれた。

竹芝港においては古くから水道配管がなされていた
ようだ。他の二つは昭和30年ごろにポンプ駅などが
設置されているので新しくなったかも知れない。

港湾局 行務課 植沢

共同溝 銀座

NO.

都電の撤去に伴い昭和43年1月7日、工事が始まった。

工事担当は建設省東京国道工事事務所。

P170

S50-10-6 銀座ゆか街、銀座会。

- 共同溝が完成したのは昭和43年12月10日
三億円事件の当日だ。

- 昭和42年12月9日 都電銀座系統の最終電車が
銀座通りを走り抜けた直後に、レールと架線が大きく
倒され外された。

BOX 82-6A5 P46

下水道局歴史

NO.

M21-8-17 東京市区改正委員会

→ 東京市改良下水道施設準備委員会 M44-6 終了

M44-6-30 東京市下水改良事務所 (この事務所が下水道局の母胎)
土木局下水課

S11年度から(4月1日) 下水課は水道局に移る。

S37年 水道局から独立して下水道局 ~~水道局~~ が発足。

外二次大戦が始まると下水道工事は一切うきされた。

戦後補修は20年度から開始。24年度にはほぼ完了。

「東京都市計画下水道」が建設省により25年7月に決定表示された。

(水産新庫 S54-8-30)など

昭和19年 戦局の影響により下水道工事はすべてうきり。

パターンについて

NO.

東京市下水道局では、一般的のハーブ類と消火栓を一目で判別できる
ように、模様をくじらと亀甲と麦とに区別していた。

(スニホーレ鉢置)

三菱村

NO.

M27年から三菱の手で現在の都庁本庁舎から駅場先内へかけてのビル街建設が行なわれた。

東京中央郵便局 S8 建設.

東京駅 T3 :

S29 後日

新ビルは三菱地所部設計

T12-3 竣工

新丸ビル S27 :

東京都庁 5 ~~29~~ 32 :

本郷通り

NO.

明治21年8月16日勅令第62号を以て東京市區改正条例を公布。

- ・ 22年5月20日府告示第37号によて東京市區改正設計のうち道路部分も公示された。

この中で第4等道路として第42号(幅員8間道路) → 14.4m

本郷追分より駒込通り王子停車場に至る路線が載っている。

- ・ 本郷通りは明治31年3月の火災復興計画通り之を拡張した。

- ・ 明治45年7月 東京市営電車の特許線に該当する道路は

大体市區改正路線に追加することとし、幅員9間未満のものは
9間以上とし、大正6年度を以て全部の市區改正事業を完了

した。 → 16.2m

- ・ 本郷区に残りは大正4年度に完了した。

「東京市區改正事業誌」によると。

本郷追分より駒込通り王子停車場に至る道は
明治44年12月に完成している。

本郷区史 本郷区役所 S12-2-10

* 東京市區改正事業

市電は 追分町から本郷肴町までか T4-3-8

→ 駒込橋までか...

T6-6-4 にてきた。

東京市電と併行か S58-10-31
林順信

昭和通り

NO.

昭和5年3月に開通した。

50-10-6 銀座小川町街、銀芽会編、白馬出版(株)発行

東京市下水道改良実施調査報告書

東京市下水道課

NO 大正13-10-15

この本は「篠原一居、秦川堂書店

にて販売
販売者
販売日

販売者
販売日

販売者
販売日

年35000

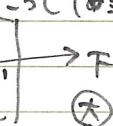
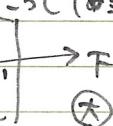
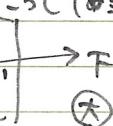
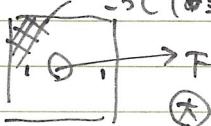
年35000

汚水手すき



販売者
販売日

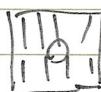
こうし(斜め)



2.2R?

?

雨水手すき



こんなよろづや

多く昭和4年と同じ

文章、表によると 汚水手すき 方形とく形 } であった。
雨水手すき 方形
雨水手すき 円形はない。

マンホールには側面図だけしかなかった。

*この資料は現在(2022年11月)

国全図書館のサイトから見ること可能

道路

NO.

明治31年10月1日 土木部
41年3月4日 土木局
大正2年4月1日 第三部
9年11月4日 道路局
15年12月6日 土木局

東京市道路記

東京市役所 S14-3-30

マンホール蓋が丸い理由。

NO.

蓋には、丸型と角型とかあるが、角型は破損し易く、取扱いにくく、
且つ、マンホール内に落すと危険か、~~友子~~から普通丸型を用いる。
S12-1 電気学会推認 57巻 588号。

荒玉水道

豊島区

NO.

18 | 24
 | 22
 |
 | 21

- 南池袋3丁目 「又口」 発見
かいり条件良い。 84-10-15.

5 | 4
18 | 24
 | 21

- 南池袋3丁目 Ø243
84-10-15

東京管大
4 | 18
 | 21
 | 3

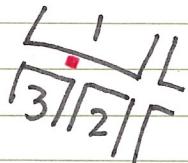
- 南池袋3丁目 Ø198
84-10-15
2-7 たいたは すごくは、きりしづら。

西
明治通り
通
21

- 南池袋1丁目 Ø243
84-10-15

荒玉水道 板橋区

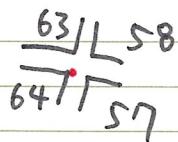
NO.



• 池川町 「消火栓」
84-10-14



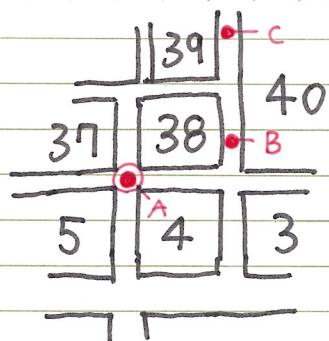
• 板橋2丁目 「消火栓」
84-10-14 かなりまもっていない。



• 板橋2丁目 φ236
84-10-14

高田町下水

直径は600
NO.



- 84-10-15 南池袋2丁目にて
3枚発見
Aは太字, B・Cは細字

映画

NO.

バッタ君 街へ行く	51	米	デーフ・フライシャー	ダンスホール
ヘルボー!	65	英	リチャード・レスター	かくれて見はり
オミの男	49	英	キャロルリード	ショセフコントン オソンウェルズ
脱獄計画の報酬	76	仏	ジャン・シロー	ジャン・ギャバン
アリゲーター	80	米	ルイス・ティーグ	ロバート・フネスター
地下鉄道	57	ホ	アンジェイ・ワイダ	カストーネ・エスキン
新、黄金の七人 7×7	68	伊	マルコ・ビッカリオ	脱獄計
ファーレ・フレイ	78	米	コリン・ヒギンス	ユーレディ・ホーン
黄金の七人	65	伊	マルコ・ビッカリオ	ロッサナ・ボデスタ
(11)湯だな全員集合	69	日	渡辺裕祐介	トリフター
ゲットウェイ	72	米	サム・ペキンパ	ステイブ・マッケイン
セウン・マンス				ハスター・キートン
オシャンと11人の仲間				金庫やくし
ハリ(火)然えているか				かく火場門
スーパーマンⅡ冒険編	81	米	リチャード・レスナー	クリストファー・リーヴ
				投げる

No. 604-152
Date 56-1-25

水道研究会資料 10 欧米の水道を見て 那須章弥編

イタリーの水道は 多くは 以前私設会社で 経営しておりました
(中略)

(かも その会社の母体となるものは フランスでありますか、
時勢の進歩と共に 水道事業の如きものは 官利会社の
経営に委すべきものではないと 自覚してまいりまして、其の
十数自治団体で 買収して 漸次市町村経営に移り
今日に於きましては フランスの水道会社にて イタリーに
残っているものは、僅かに 1.2 にしかすぎません。

横浜市水道局長 塙江勝巳
55-11-14 水道研究会口演

世界の「マンホールの蓋」について 下水

裏側からみた都市
下水蓋登

- 前2200年ごろ アッカド王朝(メソポタミア)のテラスマル宮殿。エシュンナの宮殿の下水道の重要な交差点にはマンホールを設けて、臭検したり掃除したりできるようになっていた。(P30)
- ウル a 前3500年以前にもさかのまことに初期王朝時代、排水管用の筒を一つ一つ積みあげ床面まで上りつけたら、そこに穴を開けた蓋をかぶせるか、葺いた舗床に穴を開けておき、水をそのまま入れられるようにする。(P33)
- モヘンジョ・ダロの初期 前2500~1700, (前4000から始まっている)
ある間隔を置いて、煉瓦造りのマンホールが設けられ、時々市内衛生係がその中をの土堆積を清掃した。(P41)
- 1740年ハーリー、トュルゴオカ、サンチュール大下水道と呼ばれる幹線下水道をつくり、～、街路に捨てられた汚水には臭気を発しながらゆっくり流れていき、距離を置いてあけられたマンホールに吸い込まれていった。(P124)
- D-2の下水道は B.C.800年から735年に築造されており D-2最古の水道橋(B.C.312年)より古い。
上り口は B.C.727年 エルサレムのヘゼキア王時代 キリシヤでD-2は B.C.625年 アテネに水道がひかれ、ロードの下水には併溝せの雨水排除を主眼としたもので現存している最も古の下水渠 クロアカ・マキシマ(B.C.735~510の築造と称す)
- 近代下水工事はロンドンから、
1732年下水渠の一つ Ludgate Hill sewer に初めて覆蓋がされた。
1810年頃より洗浄が始まります。
- 1801年頃 下水渠に覆蓋がされたよだ。
- 近代下水工事をもともと早く完成したのは ハンブルク市、1842年の大火災の後に「後身の墓」としてつくられた。
高橋基也著「下水渠」S12-11-20

1903 (明治36) 東京電車鉄道会社にて 大崎, 湯町間に布設
電気されたのが、日本での地中送電線の初め。

(電気学会75年史 昭38-10-10)

1898 (明治31) 12月1日 改良水道工事、大部分竣工。神田・日本橋・
上水両区に通水。同時に消火栓もできる。

電信 (明治2) 12月 外務省(築地)と築地伝信局間開通。
兩所間 11町20間を日本最初の地中線で連絡。
(電気学会50年史 昭13-11-20)

電話 (明治30) 第一次電話拡張計画成立時に地下ケーブルを
採用。

金瓶町電話交換本局より常盤橋を渡り、
日本橋本町一、二、三、四、大伝馬町通り、方衣龍町、
新大阪町、富沢町を経て、浪花局に至る
約2kmの間に布設。(通信事業史4)

1894

ガス (明治7) 12月18日 東京に初めてガス燈、
街燈 — 金杉橋、京橋 1= 85基。

電信線。地下線化は明治34年 東京本局・呑川局。
(東北電信電話史)

電信線 東京本局呑川向二里余さ地下奉行にす
明治36年10月5日起工。
= 37年3月29日竣工。
之が我が國電信地下線(アラ温角筋である)
たたし工事の大要を叶ふと人孔(シンホール)
文字はない。(地下管路・トランクである)

蓋を使用はじめた時期、

NO.

電気　。日本では初期は直埋式であったが

大正にはいってから管路引込式が次第に採用されるようになつた。『電気学会75年史』538

。壁体をせんかで築造したマンホールの歴史は古く、
地中線発達当初よりあつた。『図説電気工学大事典』昭45

。マンホールには二重の蓋を備へて其中に雨などの入り込む
のを防かなければならぬ。『電気工学上巻』明治42

。明治36年 東京電車鉄道会社が大崎、浜松町間に
日本で最初の地中送電線を布設した。『電気学会75年史』538

電信、地中線工事の源は 19世紀初頭に發して最初のは
電気線としてあつた。丁度65

1882-9 エジソン

「電気学会雑誌」

S12-7

大阪

明治31年2月5日 平野町の本局と西分室向及び長堀川以北、旧難波橋向に地下管路を布設する工事を開始
同年中に マンホール 17ヶ所 を築造
・(十五万になた 大阪電話)

中國地方 明治37年 下関

・42年 広島

・44年 岡山 といった順に地下ケーブルが導入された。
(山陽新報によると岡山市にはマンホールもつくられたとの事)
ニ十二銀行、京橋向及車町筋の
電話地下線工事

明治42年(1909)末電話地下線路

局名	地下管路 直 長	地下管路			マンホール 数
		鉄 管	上 管	ト ラ フ	
東京	23.19	73.13	4.60	8.16	503
大阪	10.90	21.33	0.30	4.35	270
京都	2.32	1.19	10.60	0.18	66
神戸	2.06	0.05	7.00	1.14	28
横浜	1.32	2.00		1.20	12
名古屋	1.01	0.02	3.27	0.09	31
<u>岡山</u>	0.08	1.07			11
福岡	0.09	1.04			14
長崎	0.07	0.19		0.10	11
小樽	0.18	1.14	0.35	0.10	10

(電信電話事業史(中國))

福岡

明治43年 天神町と博多呉服町向に地下ケーブルが敷設された。当時のマンホール 4ヶ所が今なお使用されている
(福岡電話60年史)

名古屋

M39

盜難について

NO.

- 「雨水枠蓋は各工事共 鋳鉄製のものを架設してきたのであるが、之は浮浪者などの多い本所、深川の両区^は或は交通閑散なる箇所に於ては ひんひんとして盜難に罹るのを」 昭和6年から 鉄筋コンクリート蓋を使用しはじめた。

東京市道路誌 S14-3-30

- 人孔蓋は悪戯の取外し、盜難等を防ぐため鎖止の装置のあるものもある。

アルス「下水道」 S12-11-10, p155

- 鉄材の値が高くなる時には 鋳鉄蓋 同鉄格子、~~人孔鉄蓋も~~ 盗難にかかる事がある。之に対し 金鎖を付けたりした事もあるか。近時は金筋コンクリート製品、又は 装鉄コンクリートブロックによるものか。タタ。

(下水道及下水沟及壁 S9-3)

帝都の戦慄



新撰組二個中隊出動

上野動物園の黒豹
けさ檻を破つて脱出

二十番の檻を破つて脱走した。黒豹が一頭、大きな聲の低い声で叫んでいた。黒豹の鳴き声とその音量の出入りが驚く程だ。黒豹は、この時、まだ子供の頃のもので、約百名の非常勤員を行進して、警備を執る。黒豹は、この時、まだ子供の頃のもので、約百名の非常勤員を行進して、警備を執る。

美校裏手に足跡

二十番の檻を破つて脱走した。黒豹が一頭、大きな聲の低い声で叫んでいた。黒豹の鳴き声とその音量の出入りが驚く程だ。黒豹は、この時、まだ子供の頃のもので、約百名の非常勤員を行進して、警備を執る。

漸く発見される！

暗渠の中に眼光らんぐ

脱走後約十時間で

二十番の檻を破つて脱走した。黒豹が一頭、大きな聲の低い声で叫んでいた。黒豹の鳴き声とその音量の出入りが驚く程だ。黒豹は、この時、まだ子供の頃のもので、約百名の非常勤員を行進して、警備を執る。

殊照の發見者談

二十番の檻を破つて脱走した。黒豹が一頭、大きな聲の低い声で叫んでいた。黒豹の鳴き声とその音量の出入りが驚く程だ。黒豹は、この時、まだ子供の頃のもので、約百名の非常勤員を行進して、警備を執る。

うわっ逃げたぞ
「密林のギヤング」
Gメン恐々追跡行

二十番の檻を破つて脱走した。黒豹が一頭、大きな聲の低い声で叫んでいた。黒豹の鳴き声とその音量の出入りが驚く程だ。黒豹は、この時、まだ子供の頃のもので、約百名の非常勤員を行進して、警備を執る。

二十番の檻を破つて脱走した。黒豹が一頭、大きな聲の低い声で叫んでいた。黒豹の鳴き声とその音量の出入りが驚く程だ。黒豹は、この時、まだ子供の頃のもので、約百名の非常勤員を行進して、警備を執る。

「古き道の文化」

NO.

19世紀地下に石造の下水道が設けられたのは 1370年

P.48

1740年に既 石造の「大環状下水道」が建設された。(ジョンソンのやつ) P.49

1777年 ハリ水道会社。

P.50

ロンドンで初めて地下下水道は 1532年ごろ、建設された。

P.50

1582年 ロンドンで最初の水道会社 ロンドン・フーリッシュ水道会社設立 P.30

NO.

1902 ニューヨーク、ニューヨーク市に地下ケーブルによる最初の市外電話

1853 ロンドン 気送管、マンホールもあり。

通信事業史(3) 電信 S 15-12-30

通信事業史(4) 電話 S 15-12-7